

令和6年度 全国学力・学習状況調査結果報告について

1 調査の概要

- (1) 目的 児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学校における学習指導の改善・充実に役立てる
- (2) 実施日 令和6年4月18日(木)
- (3) 対象 小学校6学年児童・中学校3学年生徒
- (4) 実施教科 小学校：国語、算数 中学校：国語、数学

2 各教科の結果

<小学校>

	国語 (全国との差)	算数 (全国との差)
青森市	73(+5.3)	67(+3.6)
青森県	70(+2.3)	64(+0.6)
全国(公立)	67.7	63.4

<中学校>

	国語 (全国との差)	数学 (全国との差)
青森市	59(+0.9)	54(+1.5)
青森県	56(-2.1)	50(-2.5)
全国(公立)	58.1	52.5

※思考力・判断力・表現力を問う問題についても、小・中学校ともに全国を上回っている。

(表中の数字は平均正答率…%)

3 児童・生徒質問紙の結果

番号	本市の授業改善の取組内容	質問事項	小学校 (全国との差)	中学校 (全国との差)	
①	個別最適な学び	授業は自分にあった教え方、教材、学習時間などになっている	青森市	89.9(+5.6)	85.1(+4.2)
			県	88.5(+4.2)	84.3(+3.4)
			全国	84.3	80.9
②	主体的な学び	課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる	青森市	85.6(+3.7)	83.7(+3.4)
			県	84.9(+3.0)	81.9(+1.6)
			全国	81.9	80.3
③	協働的な学び	話し合う活動を通して自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりする	青森市	90.5(+4.2)	90.0(+3.9)
			県	89.1(+2.8)	88.9(+2.8)
			全国	86.3	86.1
④	指導と評価の一体化	分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげる	青森市	87.1(+6.3)	83.2(+5.3)
			県	85.6(+4.8)	80.6(+2.7)
			全国	80.8	77.9
		先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている	青森市	92.9(+5.0)	90.8(+5.9)
			県	91.8(+3.9)	88.7(+3.8)
			全国	87.9	84.9
⑤	探究的な学び	学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っている	青森市	85.1(+5.5)	81.2(+5.8)
			県	83.1(+3.5)	78.8(+3.4)
			全国	79.6	75.4

(数字は肯定的な回答をした割合…%)

○全ての項目において、肯定的に回答する児童・生徒の割合が、小・中学校とも県及び全国を上回っているが、特に③「協働的な学び」④「指導と評価の一体化」⑤「探究的な学び」に関わる項目において、90%をこえる、あるいは全国を大きく上回る成果をあげている。

4 今後の取組

- (1) 調査結果に基づく9年間を見据えた系統的な指導の在り方
- (2) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させる授業づくりを継続すること
- (3) 1単位時間や単元、内容のまとまりごとなど、適切な場面で評価し、指導に生かすこと
- (4) 補充・発展的な学習の充実を図るためのA I型ドリル教材の効果的な活用をすること
- ※「学びに向かう力・人間性」を養うための、教員のファシリテーション能力の向上